

● 地域密着型金融の取り組み

応援します!あなたの街で

地域創生に向け「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を重視し、地域社会の活性化に貢献できるよう様々な活動に積極的に取り組むと共に皆様に親しまれる『あいしん』を目指しています。

あいしんでは、地域経済の活性化や健全な発展のためには、地域の中小企業・小規模事業者のみなさまが事業拡大や経営改善等を活性化していくとともに、地域金融機関を含めた地域の関係者が連携・協力しながら中小企業・小規模事業者のみなさまの経営努力を積極的に支援していくことが重要であると考えております。そのなかでも特に、地域の情報ネットワークの要であり、人材やノウハウを有する地域金融機関においては、資金供給者としての役割にとどまらず、地域の中小企業・小規模事業者のみなさまに対する経営支援や地域経済の活性化に向けて積極的に貢献していきたいと考えております。

このため、あいしんでは地域密着型金融の推進をビジネスモデルのひとつとして明確に位置づけ、当金庫の規模や特性、当金庫をご利用していただいているみなさまの期待やニーズ等を踏まえて自主性・創造性を発揮しつつ、「顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮」「地域の面的再生への積極的な参画」「地域や利用者に対する積極的な情報発信」の取り組みを中長期的な視点に立って金庫全体として継続的に推進することにより、顧客基盤の維持・拡大、収益力や財務の健全性につなげてまいります。

また、地域密着型金融を組織全体として継続的に推進していくためには、本部による営業店支援、外部の専門家や外部の専門機関との連携、職員のモチベーションの向上に資する評価、専門的な人材の育成やノウハウの蓄積といった推進体制の整備を図ってまいります。

①顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

あいしんは、資金供給者としての役割にとどまらず、お客様との長期的なお取引関係を通じて蓄積された情報や地域の外部専門家・外部機関等とのネットワークを活用してコンサルティング機能を発揮することにより、お客様企業の事業拡大や経営改善等に向けた自助努力の支援を最大限図ってまいります。

②地域の面的再生への積極的な参画

あいしんは、当金庫をご利用していただいているみなさまや各種関係機関との日常的・継続的な接触を通じて得られる各種の地域情報を収集・蓄積しつつ、地域経済の課題や発展の可能性を把握・分析して、自らが貢献可能な分野や役割を検討し、地方公共団体や各種団体に対して情報・ノウハウ・人材を提供、各種連携をしながら地域的、広域的な活性化プランを策定すること等により、地域の面的再生に向けて積極的な役割を果たしてまいります。

③地域や利用者に対する積極的な情報発信

あいしんは、当金庫によるコンサルティング機能や長期的・安定的な金融仲介機能の提供が期待できることや、地域の面的再生への積極的な参画に関する取り組みを発信し、地域の経済や社会に対して責任ある立場を保持し続けるという意思を表明することにより、当金庫をご利用していただいているみなさまの信頼や支持を高めていきたいと考えております。このような情報発信を通じて、地域密着型金融の取り組みに対する理解を深め、金利競争に陥ることなく個性的なサービスを推進し、地域における評価を確立していくことによりお客様の基盤維持・拡大を図り、収益力や財務の健全性の向上につなげてまいります。

●平成28年度地域密着型金融の取り組みとして、以下の3つの項目を掲げ推進してまいりました。

1.顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

企業ライフステージの最初となる創業・新事業開拓を目指す方々に対する取り組みについては、平成28年11月から平成29年1月に当金庫単独で「あいしん創業スクール」全6回コースを開講いたしました。今回は、起業したばかりの方々の受講もあり、36名の方が参加。事業の基本をしっかりと身につけていただきました。

地域社会活性化につながる多様なサービスの提供として、公的補助金の紹介や公的補助金申請の支援をし、中小企業、ものづくり、商業革新、サービス革新事業補助金8件の申込を行いました。

また、事業性評価の取り組みとして、ミラサポの専門家派遣制度を利用して、経営支援の一環として企業の強みを『見える化』するために「経営レポート」を作成し、その経営レポートを基に専門家と連携し販路開拓のサポートを行いました。

その他に、「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」に参加して上級アドバイザーの派遣を依頼し、お取引先3社に対して計18回、企業支援室長が営業店長とともに支援先を訪問し、困難な課題を抱える支援先に対して、課題解決に向けたコンサルティングを実施いたしました。

2.地域の面的再生への積極的な参画

地域金融機関は、成長分野の育成や産業集積による高付加価値化などの地域の面的再生に向けた取り組みに積極的に参画することが期待されております。あいしんでは、専門的な金融手法や知識等のノウハウを持つ専門的な人材の育成や活用方法として、「介護事業経営支援」及び「持続化補助金の活用方法」についてのセミナーを実施いたしました。

また、地方創生に向けて、商店街の活性化のためにイベントにも金山商店街他3商店街と積極的に参加しています。西銀座商店街では、当庫が開催した創業スクールの卒業生がジョブカフェを開業するなど、商店街や専門家との関係構築や商店街の発展の為に協力をいたしました。

3.地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域金融機関は、地域密着型金融の取り組みに関して、具体的な目標やその成果を地域やご利用の方々に対して積極的に情報発信していくことが重要であります。その情報発信のひとつとして、各新聞社に対してのニュース・リリースや、平成28年7月下旬に発刊したディスクリージャー誌「AISHIN REPORT 2016」・平成28年11月下旬に発刊した上半期ディスクリージャー誌「AISHIN REPORT 2016.9」、当金庫のホームページを活用して、多くのみなさまに当金庫の取り組み内容を発信しております。